

先月は「春本番」といったものの・・・

梅雨の気配を感じるジメジメとして洗濯物も何となく湿っているような感じがして、鬱陶しい季節がきました。

桜が咲き誇り、草花の芽吹きに春本番の訪れを感じた4月から一転、5月は予測不能な天候に悩まされた一ヶ月だったように感じます。急に真夏をのような暑い日があったかと思えば、週末になると雨が降り続くことが多く、なかなかお出かけの機会に恵まれない日が続きました。外出を心待ちにされていた方もいらっしゃるかもしれませんが、室内での活動を中心に過ごす日が多くなってしまいました。

そんな中でも、多くの利用者さんに恵の家での家事などに積極的にご参加いただき、職員と一緒に会話をしながらお手伝いをいただくこともありました。特に、旬のフキの筋取りでは、慣れた手つきで熱心手伝ってくれるので、あっという間に下準備が整いました。皆様のお手伝いのおかげで、美味しいフキ料理をいただくことができ、食卓も一層賑やかになりました。何気ない家事も、皆様と一緒に行うことで、笑顔と活気があふれる時間となるので、これから夏野菜が届く時季になるので利用者さんと一緒にメニューも考えたり季節を感じられるような時間を増やしたいと思います。



↓フキの下ごしらえの様子



今年もグループホーム恵の家にツバメが巣をつきました

今年も恵の家にツバメが巣をつくりました。せっせと餌を運び親鳥と大きな口を開けて餌を待っているヒナの姿はとても微笑ましい姿です。この時期は色々な所でツバメの巣を見ますが、フンの汚れ対策は大変そうです。



グループホームでは、残念ながら体調を崩され入院される方がいらっしゃいましたが、現在は回復に向かわれています。また、介護度がこれまで以上に高くなる方が増え、私たち職員もより一層、皆様お一人おひとりに寄り添ったケアを提供できるよう努めております。

小規模多機能ホームでは、新しい利用者様が数名増えて、一時的に慌ただしい日々が続きました。新しい環境に戸惑う方もいらっしゃるかもしれませんが、一日も早く恵の家を利用した生活や職員に慣れていただけるようサポートしております。新しい出会いは、施設に新たな風を吹き込み、私たちにとっても刺激となっています。

季節の変わり目で体調を崩しやすい時期ではございますが、皆様におかれましてはどうぞご自愛ください。何かご心配なことやご不明な点がございましたら、どうぞお気軽に職員までお声がけください。